

町長コラム 第170号

美里町のこれからを想う③

毎日のコロナ感染者数が報道されなくなり、2類から5類へ、マスクは個人の判断に変わりました。しかし、感染者は微増傾向です。重症化しやすい高齢者や基礎疾患のあるかたは、ワクチン接種を検討いただくようお願いいたします。

さて、行政や企業などから「ウェルビーイング」という言葉をよく聞くようになりました。「満足した生活を送ることができる状態、幸福な状態、充実した状態などの多面的な幸せを表す言葉で瞬間的な幸せと異なり、持続的な幸せを意味する。」と解説されています。

内閣府の国民生活に関する世論調査が毎年実施されていて、「これからは心の豊かさか、まだ物の豊かさか」の質問では、昭和50年代中ごろに物の豊かさが逆転され、その後は心の豊かさが増え、令和元年の調査では心の豊かさ62.0%、物の豊かさ29.6%となっています。

近年、大人も子どももせわしなく、勝ち組を目指して競争し、スマホをいつも見ていて、常にイライラして、幸せを感じない人が多くなったように思い

ます。

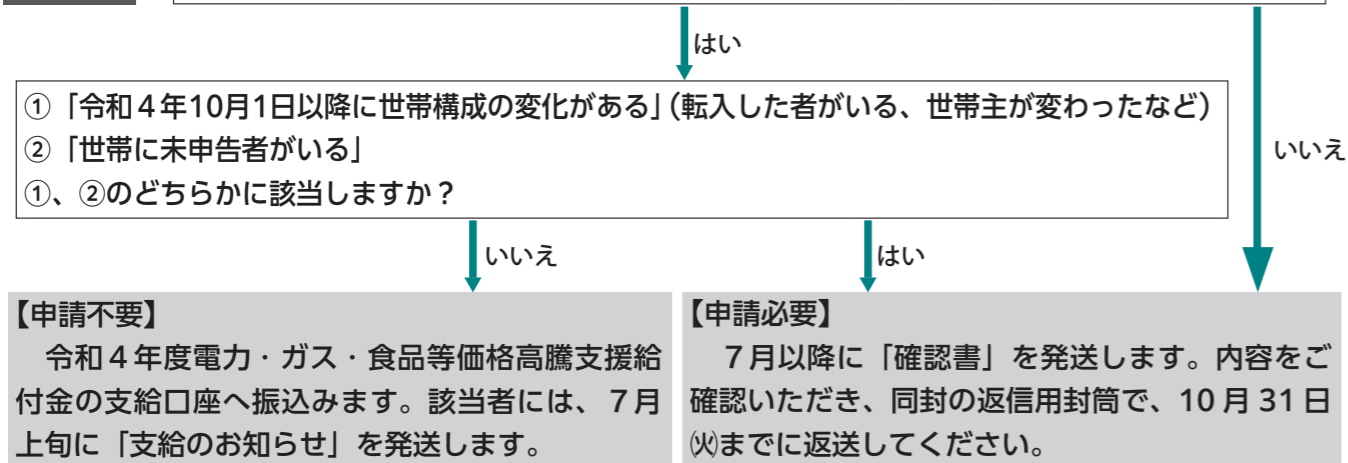
人は他者とともに喜びや悲しみを分かち合い、互いの存在を認め合い、認められる中で幸福を感じ、家族の団らんや友人との交流、身近な人と楽しく過ごす何気ない日常に幸福を感じるように思います。ところが、弱肉強食と孤立化の中、不眠や抑うつ傾向の人が増えています。誰もが心豊かに、他者を思いやり、助け合える社会が必要と痛感します。私は、若い頃都内で生活したことがあります。生活には便利ですが、絆という点では孤立化していると感じます。「住むなら田舎が良いのに」といつも思っていました。田舎に住むとすると、生活できる収入と働く場があり、子育て、教育、福祉の充実も必要です。これらに対応する町づくりを進めなければなりません。一方、農地や野山を良好な状態で後世に引き継ぐのも大切です。正解が見えない、変化が激しく早く大きい現代、良いと思う方向を見定め、修正を繰り返し、昨日よりも明日と歩みを進め、知恵をしばり、安心して幸せに、そして心豊かに暮らせる田舎を目指しています。

令和5年度住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金のご案内

エネルギー・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し、**1世帯あたり3万円**を支給します。

対象 令和5年6月1日時点で美里町に住民登録があり、世帯全員の令和5年度の住民税均等割が非課税である世帯

申請手続 令和4年度電力・ガス・食品等価格高騰支援給付金（5万円）を受給しましたか？



※受取口座の変更や受取を希望されない場合は、問合せ先までご連絡ください。

⚠ 臨時特別給付金を装った詐欺などにご注意ください。

問合せ＝福祉課 社会福祉係 ☎76-5132

美里町消防団全体訓練を実施しました

5月14日(日)、体育広場で美里町消防団の全体訓練が実施されました。

この訓練は、消防団員としての基礎を身につけることを目的に実施しており、基本動作を身につける訓練（各個訓練）を美里分署の指導のもと行いました。

その後、摩訶池（広木）に移動し、放水訓練を行いました。各団員とも真剣に訓練に取り組んでいました。町では、消防団員の入団者を募集しています。また、女性消防団員に興味があるかたもご連絡ください。詳しくは、総務課自治防災係（☎76-1115）へお問い合わせください。



平成5年から30年間、美里町を守りたい一心で活動してきました。退団して、今はホッとしたりした気持ちが一番ですが、まだ煙が見えると体が動いてしまうような現状です。これからは、美里町消防防災支援隊として、引き続き、町のために活動していきます。在職中に消防団活動にご尽力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。



旧団長
岡本 稔

本年度より美里町消防団長に就任いたしました卜部正明です。私は、平成元年に入団し、火災を中心に多くの災害支援活動を経験しました。近年は、全国各地で大規模な自然災害等が発生しており、多様化する様々な災害に備え、適切に対処できる知識と技術が必要となります。時代とともに変化が必要な場合は、団員が活動しやすいように組織を改編（構築）し、団員が一丸となり、皆さまで信頼され、頼りにされる消防団になるべく、安心・安全な地域づくりに貢献して参ります。引き続き、消防団活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



新団長
卜部 正明

新旧団長 ご挨拶